

1975年北海道大学ネパールヒマラヤ  
農耕調査隊ヒマラヤの農林業  
における生物学的基礎調査

The Hokkaido University  
Agrobiological Trips to the  
Nepal Himalaya 1975

阿部 日記

## 中央旅行記

阿波水

1975年

東京の時差2時間

Aug. 7 12:45 Air India n. 274 国際, Hong Kong 中途  
 車 122 18:40 Bangkok 着 タラシーハウス Hotel  
 1 バス 1 Manhattan n. 7F 着 タラシーハウス宿泊 270 パント  
 バス (1パント 15円). Bangkok は日本人が多し、タクシ  
 やバス。

8 13時 Royal Nepal Airline n. 2 Bangkok  
 バス 7 着、15時過 a Kathmandu 着。途中  
 1 ハンブランチと黒いオオカミの地域は一面の淡水  
 Kathmandu 宅港は伏見(田舎)で井戸水を引いて  
 <4> 9位の荷物と同じ荷物を運ぶ列車  
 12月2日から Import license が必要とか  
 て取り扱い。往復券とタクシーハウス車代  
 n. Himalaya Bhawan n. 2. そこを出で  
 と23. 该市内に2か所を購入とほんとに  
 乗つりまし。自転車を1週間5番り

Kathmandu (土) 8:30-11:30 土曜が休みで日曜日は working day  
 Nepal 航空 事務所の行李係の持つ荷物の手配  
 を(FBI) 10月10月にタクシーハウス 10月11月  
 11月。市内に実験を行なう

10 (A) 空港の税金で荷物を手取 12月13月21  
 Kathmandu 4箱を用意して check in したが、荷物  
 import license が外れていたと 13.

Himalaya Bhawan 9座や近くの道路脇にはモグラ塚、よしの土を上げた跡があつた  
 24はビロード Bandicota Bengalensis の  
 もりらしい。路肩のものは人糞であるが、ほと  
 と握り進んで見ておらず、人糞の上に  
 土が盛りたつ。

11 (A) 外務省に行き Import licence をもろたら、  
 Kathmandu おまけ Visa extension でアマガルの紹介状  
 をもたら。ネパールの住所は 11月8日南アフリカ  
 はモハ。紹介状は 12月20日7月21日南アフリカもたらさ

が、結局今日は 24 日目で 2 月 1 日行きました。

- 12 (4) Kathmandu Sharma & Director (Dept. Commerce) Director in Packing list を見て、Import licence もろび手続印の 2 枚と、経由品目 list 加算(3 通)必要と 5 月 22 日の 5 月 22 日(202) を終り、5 月 23 日午前 10 時に打合せを終り 24 時迄 3 時周辺にかかる。Import licence もろびた後すぐに室送程園にて税金 Tax Export あり。Used goods & new goods & 貨物 list を終り、同日午後、面倒なが一括して Tax を請求され云々 で、そ 4 つも各物貢出の許可をして午前かばを了す。翌日午後 212. 帝国税關本部の Director に会えて、会員登録、ニジル向いこととして印 list をよく調べて 24 日までしたるものと手の印押すところも 8:00 から 3:00、明日 11 時に室送へ行けといふ。宣説の税關吏に電話をしてくれば、Visa extension のための銀料半額。

202 + 212 = 414

- 13 (4) 11 時室送程園へ行き荷物の受取交渉をし、two men consume & bring back のモーティリスト 8:00 から 12:00 までかかる。天候良好で満足の 14:00 3 時間後にも快晴で film & テレビを pickup して 24 日に搭船(13:25 Rs) 予定で受取るが出来ず。税關より荷物は unaccompanied baggage と cargo は非荷物扱いがややめられ、今度予定とは異なる accompanied baggage と 13:25 今度 14:00 で TV & film。あと以降も予定され、後日即ち 25 日 (guest house の Restaurant)

- 14 (4) Immigration office で visa extension 申請 Kathmandu 明日 20 年代で 2 月 1 日日本大使館へ (行き薦め一等書記官会合と 2 月 1 日) インド駐在事務所で 11 月 1 日 a Bangkok - Tokyo 国の飛行機を終り。

Dhobi Khola 河畔の bush, 水田の畔のアシ (アシのあは灌木ニットコヨモギ, 137#), 家庭ウツリのアシニコに 18 号の trap セット、トババサミ 15# セット 水田や河畔には Bandicota indica の穴と見付かれたがアシモモギ、また B. bengalensis の捕獲用として樹木下の土の堆が見。243 bush 中には木立の runway が伏す。 今日は 2 コールなし

- 15 (4) Kathmandu Dhobi Khola 河畔のアシニコに 2 Mac cervicolar 1 羽 水田田畔アシニコに Bandicota indica 1 羽 水田田畔アシニコに 2 Bunopus murinus 3 羽 (1/2 羽は 2+4 Sibnali の子)。 ワナ 1952 2 5 矢持。 昨日の水田、河畔のワナ 14:12 に 2 つ罠。 新たに水田田畔アシニコ 3 羽 人家権アシニコ 3, 人家権トウモロコシ、トガラン畑アシニコ 4, トババサミ 1 をかけた。

本日 Trekking passport をもつ。 今日も南北の小山にはスコールがみられたが盆地内では昼は雨をくだけた。

- 16 (2) Kathmandu 人家権 bush n. S. murinus 1/2, 3, 4 Himalaya Blawan 下の斜面 (トババサミ) bush 駐留地 E. B. indica の穴、runway 5, Dr. Sharma n. E. B. bengalensis は Terai = おひこまねいとう。 午後 自転車で Gokarna Forest へ (6:40 分) Gokarna Forest is a Royal Game Sanctuary which lies about 6 miles north-east of Kathmandu. It is situated on the bank

of the river Bagmati. Many wild animals such as spotted deer are found in the sanctuary. Godavari forest は 跳葉樹林 が 大木 も 有り。 王猿の獵物 ひよこ と うさぎ 古い時代の Kathmandu Valley の 领里を すすむものと 言われる。 chital や Rhesus monkey が多く、 動物相も 本家の との 隣近の 樹種を 有するものと見られる。 林内は 暗く、 株床 植物は 特有に 少ない。 また、 落葉も 少なく、 したかつて 土壌は 残して いる。 この forest の 周囲は 遺放地の ため 稔地化 または 金羽毛 植生 が ちりばめ、 平地は 水田。

17(月) 雨 8時~夜の雨

7+ 7時 トトバナニ 1組 20 管

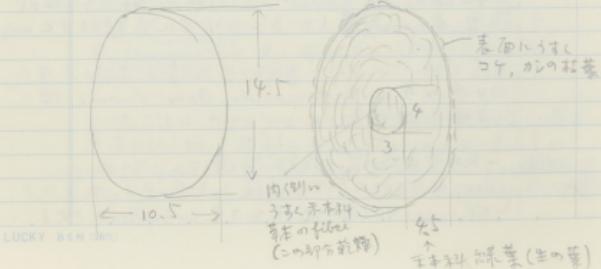
17(月) Himalaya Blaauw 下トカモビ細下アツルコ中  
Kathmandu 122 B. indica 1種 20 管, ハーフ+2 口  
↓ Godavari n 31組。 倉中 Dr. Sharma.  
の研究所 故郷 Dr. Rana Dr. Sharma  
氏 と 2名 Godavari n 有り。 春 n 2 Camp.  
跳葉樹林 (林床灌木少、 落葉少) n  
trap 20 set 产地

18(月) 未だ 30. 植物園 10時+7後、 春 8時  
Godavari 下部 に trap net.  
跳葉樹 Thicket (放牧地) に 7+ 26組  
川岸 灌木地 n 25組 set. 11組 は 落葉少  
昼夜晴、 植小雨

19(月) Horticultural garden 模石地 湿地 14.5cm  
Godavari Rattus rattus 1種 24 管 9+10 口  
R. rattus ad 1種 従良か 植物 いか 疾患か 2+1  
2+292 Breeding が 繁の 3組 五  
1700m 川岸 13時 1800m 通路 湿地 brush n.  
18時 1830m 天竺林地 (林床灌木少、 落葉 0~1cm)  
LUCKY

1+ 9時. 1900m 天竺林地 (落葉少、 落葉少) n 105組  
set. Temple 周囲 n 5+ 52 管 20組 内 n 252  
産卵、 雨季 下付地 n 2 Indian Pond-Heron (Ardeola grayii)  
20(火) 1900m 天竺林地 林床灌木地 n 2 R. fluorescens  
Godavari 1組. Temple 落葉林地 内 n 2 R. rattus 3組 2管  
他 0  
1900m 天竺林地 (林床灌木少、 落葉 + 0~1cm) 内 n  
20(火) 1980m 高丘峰下付地 地灌木、 草地 n  
5組, 2100~2200m 高丘峰下付地 地灌木、 カシ、 シカシタ  
林伐開拓地 灌木林 dwarf bamboo thal. 灌木  
地 (一部 落葉 humus cm) n 1912 set  
1950m 附近から シカシタゲ が 出現し 2100m 附近  
以上で多くなる。 2200m 附近 天竺林地 密度  
地 (伐開拓地) では 落葉、 灌木 humus 層 が 深く  
この 中に 小さな トンネル が まぐ。 Soncoulos か?  
直向汗腺又は墨。

21(水) 2200m カシシタゲ伐開拓地 林床 灌木密生、 タツ  
Godavari humus 厚、 落葉 1~2cm の Pyrethrum coccineum L.  
R. fluorescens 成体 1組. 2150m 同じく 伐開拓地  
ササ、 灌木 (シカシタゲ) 落葉 humus 少、 R. fluorescens  
幼体 1組. 0+10  
Godavari 山地 (2730m) n 20. 放牧下  
2700m 附近、 カシ林 (木) 内 落葉、 灌木密生 増多  
humus 層、 キク科マツ草等 — カシ幼木の地上 110cm  
の 芽上に 回 (密集) の よう えぐら う 筒を 発見 46+cm



灌木林上に灌木上に草本植物は多く下へた同様  
の草(地表は同じ)を観た。この附近は  
8P。

2520m 屋根とカシ伐跡跡の灌木、草本寄生地  
(多い) 12-21%  
2200m カシ、シカツナ等の灌木、林床、灌木  
+ 半寄生地 落葉、humus厚、-10%  
2150m 屋根伐跡地 5%

2100m 人部下伐跡地 5%  
2600m 附近へ背面暗色十形リス 1頭  
鹿子鹿

22(金) 2100m 人部下伐跡地 灌木、草本地 12 R. rathii (後回)  
Godavari (後回) 2500m 屋根上に草本地 灌木、草本寄生地  
↓ (多い) 落葉 3-4cm 2-3cm humus 3cm 8%  
Kathmandu Soriculus candalus 1 (<+4, 敗者 9%) S. nigrescens  
2種, Mus cervicolor 3, R. flavescens 3,  
R. rathii (後回) 2, 2100m Quercus  
の疎林 実物 草本 灌木 及び落葉 2-3cm humus 3%  
6個 S. candalus 1, R. flavescens 1 指揮  
8個 0

27附近では標高 2000m 附近より上では落葉層が  
確立し始めると同時に PFT も始まり木下に灌木の下  
草の一部で PFT 2200m PFT 附近を2と灌木の  
底を占める所見は灌葉が 2-3cm 堆積し, humus  
層も数センチあり PFT 2-3cm 2-3cm  
か比較的多くなる。2500m 附近より上  
落葉 humus 層も多くなり 8-10cm 位は見られる。  
半島工場付近 -> レンタカマニスル 4個 2, 駐車場屋  
田中氏と英子 Kathmandu Guest house 附近  
レストラン 食堂

23(土) 一日中暴雨洗濯、防路整理をと Mr. Pengat  
Sheopri 旅行の打合せ、午後太陽が来た。九度山  
1) Sheopri 地域の状況をさく campote E さる  
Kathm.

24(日) 一日中雨 一時微しい雨。午後雨止りの時をみて 18時  
Kathm. へ出る 一日休養 明日から Sheopri 旅行の準備

25(火) 朝 5時 4分出発を一旦止めてから 8時晴れ  
Kathm. 宮平さんの事務所へ行き 宮平さん会う。

26(水) 朝 8:30 出発 Sheopri 7. 1968年 9月 2日  
Kathmandu 12 Budhanilkantha 13 2日 1700m 8%  
↓ 豊饒地ばかり、渓流がある。農耕地上に隕れ  
Sheopri 小さな谷が入り水田地を育つ。その上は  
伐採之後で灌木をまつてあり、すぐか 2000m 8%  
級。シカツナ 1860m PFT から出現  
2000m PFT 近から落葉が出現するが少し間伐  
土地だ。2500m PFT の Gompa 8%  
2) PFT は直徑 2m 位の木を含む高木林  
2-3m がウシ、水牛、ヤギなどかいれた所に入つ  
2-3m の木下草が非常に多い(高木が疎ぐため  
少ない), Gompa 12 Sheopri 山 (2600m) の  
頂上直下南斜面 8%  
↓ litter 0 ~ 3-4cm 5-7cm humus 5-8-9cm あり。水流が速い本流が山を走り  
入った小渓河近くの乾期山地(湖)にもよく見  
た。水流が速い斜面、灌木地(後回)  
12 31/2, Gompa 連続地 16 1/2 set  
夕方雨

27(木) Sheopri 水流沿り斜面 Rattus flavigaster 1,  
Soriculus 14個 2 S. nigrescens 5,  
R. flavigaster 3, Gompa 23/2 16 1/2 R.  
nigrescens 3 落葉

北端沿い (5本) n 27/2, 林内背道沿い灌木  
草本寄生地 (落葉 3-4cm) (humus 4-8cm) n  
14個 Gompa 下側の園地 PFT 17-18cm 16 1/2 set  
Gompa 内に落葉こんどうコクヨ Miyota 18cm  
群集。

1. 28(木) 水辺の 11 9 9 + H2 R. fluitans 4, *niventer*  
Sheopri 歩道 H2 S. canadensis 1, S. nigrescens 3,  
*niventer* R. fluitans 5 種 + H2

2500m水流域沿岸 21, 水道沿岸 6(生捕!)  
Gomba 燐浦川 ブラック中 9(生捕!)  
2460m カシノツバカ外れの落葉林地。水流沿い  
12 1852 set. ゴンバ内に生捕 2頭  
30%以上アフリカ型雨、根 Gomba 内に 275g  
つかで 12頭採集

29(重) Gomba 関山 *Mus cervicolor* 1. KB. Gomba 関山  
Sheeps 漆木 草本  $\rightarrow$  *Mus cervicolor* 1. Rattus  
*flavescens* 1. *Sorexulus nigrescens* 1. <sup>inches</sup>  
2500m  $\rightarrow$  *R. flavescens* 3. *R. rattus*? 1.  
2460m  $\rightarrow$  *S. nigrescens* 1. *R.*  
*flavescens* 3.  $\frac{1}{2}$  2

2460m 既述 川岸高木林 ササなどとの混生地  
林床は既報的と見て可。—ツナ42匹。  
Gomba (2500m) 圖4 ブラシニイ=81匹  
脊道沿い112.25D (左側1)

Sheeps 30(±) 2460 m 该深沟沿山(东坡) 122 S. nigrescens 3.  
*R. fluminea* 4(中上部<44+, 雄), 2500 m  
该深沟山 R. fluminea 1(北部<44+, 雄)  
便士 0.  
该深沟山南部有 123 S. nigrescens 1(♀) 124 S. nigrescens 1(♂)

海岸沿いの部分は3-4 cm. 高さで、根茎は  
2-3 cm. で、葉が  
葉を多く持つ。一般に *S. nigrescens* は  
litter や humus の多い場所に生える。

2080~2160m(南斜面、尾根上) シャクナゲ  
その他尤モドキ=2次林(灌木林) 林床はヒ  
ビキリ、落葉散在 humus 多いコヤナギ。  
— 30m (富士)

2500m付近へ、樹木はbushばかり、2m以下

Sheopur ↓  
31(日) 生捕 412  
2100 m 高木 2 次林 林床 混生地 humus 13.2  
人気なし。7.5m) nr. R. <sup>principalis</sup> f. R. rutilus  
(腹白) 1 ♂ 412.0

Kathmandu 2500 m Gompa F<sup>1</sup>, Kathmandu  
1430

1700-1800m Sheopore, 南斜面 布耕限界上  
伐持路。2次林中の谷沿い n 2452ヒト  
灌木 (アカツキ等), Mexican weed, 京セキ - 通草等  
Gombe 2# porter no 31FT " 22ft = 7.2, Gombe 1# depo  
2011/10/18 17:00-18:00 Elmer's 1/2ha 1/2ha 全ての木

9月1日(日) 1750m 西山 Sloopri 南斜面、谷沿い(1142) 12月23  
kathm. R. fluitans 1 等量。  
Sloopri 9月8日 Pimpia が porter と手配  
2下す。屋根の荷物は別着  
往け Pimpia G の旅人接待社、キニコリ  
4ヤン ロティーを公馳走り2。  
日本語書かず。

2日  
辻井隊長は3名 14:45 分 Kathmandu  
空港着 Tawa Ga カ車で海まで走り +  
杜の街では荷物を下して手荷物として A/C  
車も内蔵車し、アシテ複合車は木箱の  
車を運んでくる。大きさで132kgは12台  
と4台を走る。トランクはP2輸送車の本数  
5台(うち4台が冷蔵車)は4台2台2台2台  
と4台)。彼は Kathmandu guest house  
横の restaurant で夕食

3(b) 九尾山の高止り植物研究の人が登城、来り、午後は  
kathm. 休養 -

Baneswar o Bagnati River 河畔 7' 222  
(水田と川の向) は + 610, 人家横トラ牛 C. 頭  
ヘリ 9' 7" シュ 12 2 SD, 田中家周囲の人家横  
bush 12 4 12 セット

4(4) 田中家様 トウキビ畑 24の bush n=2 S. murinus  
Kathm. 1. Bagnatti 11師 n=2 S. murinus 2  
LUCKY 8月 ワタナゲなし。

移動到着 外籍質問 immigration in triching passport  
の申請、日本大使館 大使公室へ向かう。  
午前中十時

Sep 5 (火) 8時半アリソンの注射(65Rs)をした後 Trichvan University Kathmanduへ行き移動到着の教官と訪問。Dr. Mujupriya会い、教官の辞書本を見せてもらひ。未だそぞろ、会出題の標本(同定されたもの)半分。1件同様がかつて名前でつた。Rattus rattus, R. flavioculus, Bandicota indica, Mus cervicolor, Sorex canadensis, S. hoyi, S. maurus, S. murinus, S. araneus.

6 (水) 今朝 Sherpa 2人 (Pemba, Nima Norbu,) Kathmandu Kitchen boy 2人をせどり。  
(Gokarna) Gokarna にて droppet. 広葉樹緑蔭林と灌木林との林縁に沿う 40sq set, 林内 捕獲少なくて地表露出部多し。

7 (木) Gokarna forest の仕事をはひ。今日は1日半激しく雨が降り、雨期ホツチ時期ヒは思ひない。天候が悪く。

8 (金) 天気予報によると今朝から雨期ホツチをはひあるが Kathmandu 午前中は暑り、小雨がタオをはる晴天のみ、夜は快晴。龍園本部へ行き、帰りの不運本拠出候う手綱きら間にあがく。外部者へ行けりうる。外務者へ行けり Shrestha に会い事情を聞くこと。調査報告書 report を易務者の section of planning 拡出し、写真と持去し持出しの arrangement をしてもらひたい。夜は雨中、九尾女と其の Utsee へ向かう。

9 (土) 本日は Pemba と申込渡客のかたとスズビでやられた Porton と水槽邊に荷物の大半を携え Trisuli へ向かう。Pemba が授事で荷物と Porton は

定期バスで行つた方が安いといふことを 3372ルピーあります。

Sep 10 (日) Kathmandu ↓ Betrawate  
朝 10:30 バスで Trisuli へ出発  
Barajun, Kubani, Trisuli など各tear  
Passport check あり。先端の Porton 道り  
Trisuli まで平野でバスかエコカタとかも  
途中で 1 時。車小走りが Trisuli を過ぎ  
た後で 1 時。Betrawate の学校の庭へ  
Camps. PA 辺一帯は水田で水田の畔の  
小丘が bus にて 28 set. 撮高 700m

11 (月) Betrawate  
Mus cervicolor 1, Suncus murinus 2.  
小さな mongoose 1頭 23. 74×42. 67×18. 89  
気温、湿度、風、雨、天候  
水田、川床に 17. 人家周囲ル3, (烟地跡) 12set  
11ず小も灌木、草むらから生え立つの木。河岸林  
トバガサ 2 12セット。  
今日は短角牛の角が見つかった。

12 (火) Betrawate  
人家周囲煙地跡ル2 Suncus murinus 3, Rattus rattus  
幼仔(毛5至6)1, 人家周囲トバガサ 242 Rattus norvegicus  
(?) 1, 水田跡 122 Suncus murinus 1, Mus  
cervicolor 1.

人家まわりル2, 水田と川の向う石垣に 10. set  
幼虫室正絨毛 234 細長い毛で 18. 49の草 E  
光見 - Photo, 木の枝からかぶつた面倒の草  
人家近くの川跡ルトバガサ 212  
雨は一時 17. 5°F とやわらかの半。

13 (水) Betrawate ↓ Ramche  
8時過半 Betrawate 8時 5 12時 7. 7 Ramche 高 (1800m)  
Porton 等はすとあく4つ。1日半雨が降り降り  
激しく降る。Ramche の茶店には 73+ 人荷入  
がいるらしい。奉行工のシコビヒ人、火人、人家種、  
のゴンニは 7. 7 + 20. 7 + 12. 4 + 12. 4 = 57. 8  
のゴンニは 10 (2セツ)。夜もはげしく雨。  
水田は標高 1400-1500m で三ヶ月に  
1セコビヒ人 (トキビヒ) 線路に花を咲かせた。

Sep 14 (日) シコクビエ、人字横 branch 122 *Suncus* 2, *Mus* 2  
Ramche *Rattus rattus* (腹白) 5. 1850m  
シコクビエ畑 おせん 9頭, 1900m 豊満地に土堆  
上の シヤナゲ, カン (*A. semicarpifolia*) 等の  
灌木 2種林, 岩道沿 11/12 1850 set, 29 種灌木  
はコケが多く、A属が最も多く見られる。  
モウカシラボウ 2種

15 (火)  
Ramche 1850m シコクビエ畑, カルカ 樹冠 122 *Mus*  
*cervicolor* 1, *Suncus* 1. *Mus* 1 1850m  
乾いた石垣, のぼり草の多いところに *Rattus*  
*rattus* 12頭 11/12 畑で巣した跡  
等の 1900m PHOT シヤナゲ, カシ等の灌木地  
n=2 *Soriculus nigrescens* 1. 2の附近の  
灌木地 12 litter やコタリ子 10個ばかり,  
山地凹地や灌木裏に地に多い。コケや litter の  
跡の跡は 6~8×10cm 台, humus 5~6cm, 表面  
黒色土 12~20cm 12頭あり。但し全面にあらず 2~3  
多く、斜面凹地 n=20 12頭ばかり。急斜面や  
凸斜面は litter, 黒色土もほとんどなく赤茶か  
黒茶。  
1800m 人字横, シコクビエ 410 個 地上 17 SD set

16 (水)  
Ramche 人字横, シコクビエ 410 個 地上 17 *Suncus* 1.  
*Mus* 1, *Rattus rattus* 1.  
朝晴, 8時出発 Bohajunda 122 飯食後。  
Dunche 雨 小雨 Panchat 9 建物裏 n Camp  
シコクビエ畑 棚石垣, トカラセ畑 収穫後の草地堆,  
12 20 SD set 在り前 (2000m)  
モウカシラボウ 2種

17 (木)  
Dunche シコクビエ畑, 草地堆 n=2 *Rattus rattus* 1, *Mus*  
*cervicolor* 1 穴糞, 13個 オリジナルの草束  
crested bulbul, 15匹 12頭 1950m,  
3 km South of Dunche 林蔵地に土堆  
40 SD set. 2の附近で野原跡跡は litter 多く  
humus 12, 372 種群 n Soriculus のものと  
LUCKY

鬼力村 Tunnel が多い litter の状況は Ramche  
上の場合とはほぼ同じ。萌芽地にはハノキ, 29  
種他は広葉樹高木林 2 地上に 12 ヶ所  
全月は蜜りび子とヒレテルモニ  
モウカシラボウ, ヒワ, モグラニモウカ 2 種

18 (木)  
Dunche 3 km South of Dunche 9 林内 路邊 12 n=2  
*Soriculus nigrescens* 3, *Rattus fluorescens* 1  
撲殺  
モウカシラボウ, ヒワ, モグラニモウカ 2 種  
モウカシラボウ, ヒワ, モグラニモウカ 2 種  
シコクビエ畑, 人家園地界, 岩道, 石垣地帯  
25 SD set (2000m)

19 (金)  
Dunche 40, 岩道沿 12 *Soriculus nigrescens* 2,  
*Mus cervicolor* 2, *R. rattus* 2 穴糞,  
8時 30分 條平川源流 Dunche 生駒, 建設中の  
黒木林園 2m を通つて一筋谷本 (1800m) 下り  
角井川対岸の斜面を 200m ほど登る。4つの西岸  
には湿った高木林が 5, 2243±274-1  
5頭 12頭を 420.9/頭は腹毛 baby を抱  
いて。11時 12頭, 12頭を生むたので Bhargu  
n=2 個食, 1200m 位由来して 4頭までに  
Syabru (2200m) に到着。  
跡地 n=2 花粉の空氣を交わす様子。  
Syabru の人家附近のシコクビエ畑 肥草の植  
n=11 SD set. Portor の斜面からかくわため RT が  
充分です。

20 (土)  
Syabru えどり, 今日は 1 日中 小雨 2 時間。カクシヒ  
の一棟, 742SD - 穴糞 Photo. モウカシラボウ  
Syabru 北側 hangtan の一枝流の谷を下り  
(2000m) 草地 n=412, 2200m Syabru 39 種  
シコクビエ畑, 人家石垣 n=512, 人家内 n=412,  
2200m 部落南部 小川周辺 n=1012, 岩道沿  
灌木草地 n=5 set  
Dromomys 2 穴糞 + 2 穴糞 E+T

21 (A) エスコモウ (早朝暗れ、10時頃 E1 小雨)  
 Syabren 脊椎沿のワタニ Rattus rattus? nitidus? fluorescens?  
 aモヒクガカホウ尾1のサ。藻草・苔原には Socialism  
 1日中葉小角工人家園近石垣路端に10SDものと思わ  
 レンゴヒエ開園開園 11/12 act  
 (?) ワタニ地の駒を燃やして煙草で10素エモリすつた  
 サトウアラミダギヤシ生垣を燃やさず  
 シコブヒエ燃やして煙草で10素エモリすつた  
 22 (甲) Mys celivicolor L. 人家境内

22 (附) *Saguru* シマウマ *Cervus nippon* *Mao cervicolor* 1. 人家棲み  
2. *Rattus apodemus* 2. 森生.

↓  
Ghora Tobela 7峰半出發 Ghora Tobela 向左。高 550m  
17:00 7多斜面下 Lang Tang 谷支流 E=32°  
Lang Tang 谷河床左岸 (1650m) S=2° 下  
22:00 上山 (4500m) 22:00 前方有雪，2100m plain  
n2 在著山海溝，22:00 無故後方雪 n2 草地也。  
24:00 7+8 轮胎遇雪，2500m 附近 n2 屋舍。  
約 8000-11000ft. 2500~2700m 離後山 2°

すばらしい moss forest である。2700 m P地  
P13 Tsuga dumosa の林に近い林とそり  
2のP付近では、河底が草木で覆われ、2700 m~  
2800 m の間では河底が土壌でこびり付いては  
諸湯がありカヌズでの舟運営といつて  
と見てた。220 Lang Tang National Park  
of Grand Post が此處まである。

2750m 附近の岩場は古巣さんかナガリオホ  
の巣を構る。9:30 PM. Ghora Tolala へ着く。  
29 附近一帯は畠地、放牧地で、こりナギが  
川沿いに植えられ、木は切らされてない。斜面  
にはシカゲナガ大木の群生があり、林内には散在地。  
29 林床植物はほとんどなし。畠地の周囲は家畜  
の侵入を防ぐため柴の堆積又は石垣が積んで  
ある。駒ヶ峰山 side rock area も出でるが  
あり、この付近一帯はナガリオホと名づけられ  
る。駒ヶ峰トラン、run way 64.  
ナガリオホ群生地は木立地帯に多く、シカゲナガ

烟地(新)深草堆地,石垣宿m 23/2 net

23(4) R. rattoides 1. R. flaveolens 1  
 Ghorab Tabel 27+ 高木 深林 13m 18m R. rattoides 1  
 R. flaveolens 1. 27+ FF 16m 深林 16m  
 Sonchus nigrescens 1. R. rattoides 1  
 旗葉 R. flaveolens  
 Sonchus leontopis 1. S. nigrescens 1.  
 R. rattoides 1. 石庭 10m 12m Ochnos roylei 2  
 玉竹草 (1.5m ~ 4m, 黑葉 7+)  
 2950m シセナナ 高木林 (林床コケ一混木林  
 3m) n 1052, (自註) 2800m ツガ,  
 シセナナ 高木 深林 (自生) (林床コケ & litter,  
 humus B. II) n 3310, 2980m 石庭 752,  
 カシ属 n 652, 37+ 高木林 内水林 n 512 set  
 10中情 + 2+ + 7+ + E 加強 2+ 加 C " B  
 2+ 1F 2+ (Photo)  
 10中情 +

24 (14) Ghora Tabela 2980 m 郡落捲シナシナガ高木林内 かし高木林  
*R. rattoides* 2, 郡落内石垣沢 1122  
*O. roylei* 2, *Mus cervicolor* 1. 石垣沢の  
 リバナツウワ R. rattoides 1, 千葉石垣沢 1122  
 n2 +ナガヒ 1, *R. rattoides* 1. (同じく)  
 2950 m - 郡落下流ニセクナナガ高木林内  
*Sorexulus nigrescens* 1. (2972mは林床が明るく  
 落木なし). 郡落下流 2 km 9 2800 m 2' 2'  
 ニセクナナガ高木林(moss 2' litter 2' 2'  
 4 cm, humus 2' 2' 2' 3 cm) 122 *S. tenuirostris* 2.  
*S. nigrescens* 9, *Rattus eha* 2, *Pitymys*  
*sibiricus* 1(ナガヒなし),

Ghara Tablela は Hang Tang の近く海岸と右岸上部  
に比較的の草地を部分は人家、農耕地であります。  
今迄の タイコンキビがあり左岸も在所は草地。  
この半島部の兩側斜面は斜面斜面はシカクナ  
高木林やワカガ高木林がかかる。この斜面は下流  
約 1km 半島は同じ高さであります。急激な  
下降で 2800m 強引の高さで開拓せやゆるい傾斜  
の山腹となる。これにつか、シャウナテラ半島があ

ナガラサギは河岸の岩場から高木林へ、しかし  
後、石垣、壁壇までほとんどあるので見られ  
ない。野猪は12頭数はまだ多い。  
石垣沿いにかけて350mのワカツ 2月1日山4頭  
もしくは(29ワカツは5m向南)  
左岸河原のシカ<sup>ナメコ</sup>、アリ、アリ等の海生植物  
15頭 人畜内に2頭 キヤウツ類 捕ら2頭セント  
1日天候好し 脳波放熱 今日1日下駄。

25(火)

Ghora Tabela  
↓  
Kyangjin  
Gompa

人家底下122 S. nigrescens 1, Rattus  
nigrescens? (or rattoides?) 1, 河季灌木  
te nuz S. leucotis (?) 1, S. nigrescens 4  
Mus cervicolor 2  
8時未明 Kyangjin Gompa付近。Ghora Tabela  
から上流では右岸には森林全くバラ科の灌木  
を中心とした灌木と草木帯である。左の向い岩場  
が大きめである。約1km上流で3100mの段丘  
がありこれが上流へ陥落。その上 Chomphu が落  
ちて Lang Tang が落(3500m)がある。Chomphu  
ではまだ bill の赤いカスガ出現。

Lang Tang で昼食。人家屋上に桜木(アリ)17年  
この桜木上側の灌木地帯が紅葉<sup>222</sup> "Parrotus"  
1級掛枝<sup>23</sup> 二つから上もハシヅケの灌木地帯や草地  
がよく、なんなら灌木は小さく育つ。

Kyangjin Gompa 付近では紅葉<sup>24</sup> 中腹では  
かじき場と dwarf shrub (40~50cm以下) が主で  
他の所では1m以上の灌木が少く、その他は草地。  
Lang Tang - Kyangjin Gompa 中間の草地  
では red-billed crow を撮影。29が3す  
は近くの岩場に巣んでおり、草地や草中  
では地中にbillをささんで昼食(24)を、  
左岸には Ghora Tabela 附近ではソウカの  
高木林が入りこむ上流に登る。樹木は  
木は小さく、疎に分布。Lang Tang の右岸附近  
での林は途切れ、この部分では一部林の  
ない草地の部分があるが少し上流が3本

LUCKY

カバを中心とした高木林となり (Sorbus, サクラを  
含む)、この林は灌木が高いと子供たちがせか  
一西川<sup>25</sup> 1112. こうした草林高木林は

Kyangjin Gompa 付近でも同様で更に上流  
まで続いている。林床はコト (北面面)

Ghora Tabela から上流では左岸の灌木  
森林と右岸(南斜面)の乾いた灌木草地と対照  
的でまさに右岸が若い放牧がよい。

Ghora Tabela からアフロ難民が多く、ヤギ  
も多い。

3700m

Kyangjin Gompa は右岸台地より4-5m  
工場の建物 4. Gompa カルカ、完井地が  
あり。農地は大形のカコ<sup>26</sup> が4-5ha  
4-5ha 地上14m 年間 dwarf shrub が10頭  
丁公種りかじき地 9頭 工場施設の石垣は2. 建物  
横に4頭 set 1月半晴れ。Kyangjin Gompa 付近  
は小雨、今朝より下雪あり体調よし

26(水)

Kyangjin  
Gompa

人家横に Pitmyrs sikkimensis 1, Rattus  
sha 1, モルヘニ S. nigrescens, カレタ。  
12 R. sha 1, dwarf shrubs  
S. caudatus 3. R. sha 1, P. sikkimensis 2  
持草

雨の昨日より下雪なく夜は4回も便。朝は  
は水槽の便<sup>27</sup> で雪が混る。午前中はテト<sup>28</sup>  
湯タオルを抱いてまく。屋上にクロマイをつめ始め  
夕方より下雪や雪どき。1日中 小雨が (R12)  
しおり降り雪どきを天気。ヤギ<sup>29</sup> 一頭置か  
食欲を失く。オカヨ<sup>30</sup> がよく。

草地 (dwarf shrub 222) n 15 fo set (3700m)

人家横に1頭 草地や dwarf shrub の地帯下 litter  
は少しある 黒色土層は薄く、そこにトネリモを植つ24

27(木)

Kyangjin  
Gompa

夜中引雨強<sup>31</sup> となり午前半降り續く。午後半晴  
近々雪<sup>32</sup> 2頭。抱き雪小。

草地 12 S. nigrescens 2, S. caudatus 3  
P. sikkimensis 1, R. sha 3

Kyangjin Gompa の右岸 タチカバ<sup>33</sup> ナナカトリ  
高木林 10頭、それと続く二部ヤナギ<sup>34</sup> 在来と非原種

LUCKY BSN

姑  
ガバ  
林

[カベ 林 中層 Sorbus 低層 dwarf (dwarf) Calex  
 ①コケ 2cm humus 2.5 黒色土 8cm ②22° 4~5cm humus 6,  
 下砂 ③ litter 3cm, humus 5cm, 黒色土 15cm, ④ litter 4~5cm  
 humus 7, 黑色土 10cm]

木林に 10 位セツト。この林は林床から 2cm  
 あお巾れ、新分枝は litter でく。humus と  
 離れてる  
 今朝下痢あり糞食欲も少しつぶく了。  
 植物班と高木さんは明日午後 Ghora Tchela  
 へ下り。找れ木をもう一日滞在をきのう  
 Kyangjin Gompa 附近草地 dwarf shrub n 4 位

28(日)  
Kyangjin  
Gompa

Kyangjin Gompa 附近草地 n S. nigrescens 1,  
R. sha 1,

対岸ダケカンハイ高木林(林床植物少す)、シカ  
 ブラウニコウ(あお巾れ木林部分が多) n 2  
 R. sha 3, S. nigrescens 1, 上部に続くヤナギで  
 てとした灌木林 n R. sha 2, Sorex  
 Cylindricardia (?) 2 位 灌草 Sorex は 2 位附近  
 では初めてもう少しある。

対岸ダケカンハイ木林 次地 シカ木を主とする  
 灌木林に 15 位 (2000m) ダケカンハイ林下部台地紋  
 故地、ヤナギ、dwarf bush 12 10 50, (3700m)  
 Kyangjin Gompa カルカの石垣沿い n 5 位  
 セツト

今日は午後 4 位序 小雨がちで少しあで晴れ、  
 腹の星食もかなりよくなる。植物班と高木さん  
 の食事もよくなる。

29(月)  
Kyangjin  
Gompa

↓  
Ghora  
Tchela

Kyangjin Gompa 2 位序 ダケカンハイ林 次地  
 ヤナギ 流木林 n Soriculus leucopus sp. 3, Pitymys  
 sibiricus 1, Rattus sha 3 位序  
 ダケカンハイ林下部林流木地上 ヤナギ、シワタケ  
 (dwarf) 2 位序 Sorex sp. Soriculus  
 leucopus 2, S. nigrescens 1, P. sibiricus 1,  
 2 位序 Sorex と Soriculus leucopus 10 位序は  
 かたがたと少す。2 位序者体は薄葉化した。  
 2 位序 Sorex sp. と Soriculus caudatus 1 位  
 一端で 10 位序。更に小形の leucopus と combination  
 を組んで 2 位序 3 位序時がある。2 位序の交換

LUCKY

[Kyangjin Gompa 附近 草地 dwarf bush (シワタケ等)  
 黒色土 15~20 or more, 深さ 8~10 3~3.5 cm

3 (Kyangjin Gompa n 1 S. candidatus 1  
 対岸に 2 位序 2 位序、上の草食は岩壁津山。  
 屋古吉 Ghora Tchela n 10 3 Lang Tang  
 の上位 Parasciam 1 位序 3 月半段跡者  
 Lodge n 2 位序 Lodge 床下 n 2 位序

30(火)  
 Ghora  
 Tchela  
 ↓  
 Syabru

床下 n Rattus rattus  
 天竺鼠 8 位序出先 Syabru へ向う。 alt.  
 2800m シヤウタケ n 1 が高木林内 n 土壌調査  
 (2 位序) litter 4cm, humus 3, 黒色土 9cm

Lang Tang 各 n 10 ~ 11. 1980m 左岸 岩屋  
 (卓張羅高木林内) 1~2 層食。屋合中 对岸に  
 2 位序 キリコテニガ "上流に向うと就是振影。  
 更に下 11 alt. 1800m, Syabru の北東 1.5km  
 の Lang Tang Khola 岩岸, カシ, シラス等  
 云々 岩木林(灌木高く 2.5m 位) 地表植物少  
 す。地表が裸出するに (3 位序) 1~2  
 Soriculus sp. (底から伸びる根) 一本毛干 4 長し  
 の死体拾得。東側岩場を Soriculus 2 位序  
 附近 2~9 未記録種 2 位序とは同様。1 位序  
 P.M.3 岩上 Syabru 岩木林群と合流。  
 Syabru 即ち シコクヒエ畠地, トウモロコシ畠  
 擁有者畠のあぜん 7 位序セツト  
 今日は計測 実山手。尾 - A 位序

Oct 1 (水) トトロニ加賀湖周辺 4 位序 2 位序 Soriculus sp 1,  
 Soriculus nigrescens 2.  
 8 位序出先 Syng Gompa 2. 2860m ウカカシ高木  
 フジ天竺鼠 2 位序。土壌調査 (Photo).  
 Syng Gompa 3 位序 2800m  
 シカハイ地盤 国内 10 位序、矮脚地等面  
 ヨモギを主体林と木本 bush n 20 位序, Gompa,  
 人家周辺 7 位序、モミ巨木生木林(林床植物 12 位  
 序) 10 位序セツト サホスヘル・地精

LUCKY 8 位序 (2000)

Oct 2 (木) 他地蝶園 number Soriculus nigrescens  
enz Gamba 4 (中2種<4小箱) Rattus rattoides? 1,  
DT. 1 略計加 3子成虫 1 R. eba 2.

Pityopus 1, 雙斑地鼠  $\text{田} \times \text{地} \times \text{鼠}$  R. eba 2,  
P. sikkimensis 1, S. candalus 2, R. flavocomus 1,  
S. nigricans 5, Mus 2, 田鼠  
S. nigricans 2, P. sikkimensis 1, 人家田鼠  
h2 G. roylei 1, Rattus rattus 2, S. nigricans  
2, 老鼠

Oct 3(金) 仁科山集団山 P. silvimenis 1, S. ciliatum 1  
Syng. Gomba S. nigrescens 2, R. shq 2, S. ciliatum 1  
S. nigrescens 2, S. ciliatum 1, S. candidans 5,  
S. nigrescens 2, R. shq 2, S. ciliatum 1

Oct 4(t) 燐縣地 3200. 薦本 tech 2. *S. candicans* 1,  
Young Tompa 壓三巨木 tech 1. *P. sikkimensis* 2, *Risha* 3.

*S. cundatus* 2, *S. nigricans* 7 手集  
Gosainkund 8,000m 露地 3800m PFE 20%  
百合 平氣は暑い睡蓮は水で性温、7年花と1年  
金く鶴見、金く鶴見く、高山病患者金くを  
金く鶴見く、高山病患者金くを  
手集 30分 Gosainkund 痘  
岩塊間隙にナキウサギ用 7+8個、その他 7+20(12  
セント)

Gct 5(B) 為海角肥尾竹鼠屬(O. roylei) 2, 岩兔未2?  
Goral/hund 7 + n.v. S. cataracta 7, S. nigricans 7,  
Sorex sp. 1 挑食。Sorex & Sorexinae 17 同心  
(日中晴天) habitat (木屋) 2 挑食。  
小屋附近之 O. macrourus 16 在木屋 7"

対岸(北斜面)ヒナギカラモ(田)ウチウチ(山)

Oct 6 (H) 17 + 0

湖岸周辺は *O. roylei* が主で、*O. macrostoma* が少く、*O. roylei* と *O. macrostoma* の混生地では *O. roylei* が優勢である。また、*O. roylei* と *O. macrostoma* の混生地では、*O. roylei* が *O. macrostoma* の habitat を選択する傾向がある。南斜面では *O. roylei* が主で、*O. macrostoma* が少く、*O. roylei* と *O. macrostoma* の混生地では *O. roylei* が優勢である。また、*O. roylei* と *O. macrostoma* の混生地では、*O. roylei* が *O. macrostoma* の habitat を選択する傾向がある。

Oct 7(火) 湖東岸西向斜面(4300m) 加工場 1-2 O. roylei 2

Gosainkund  
↓  
Thale Pali  
(3850m)

群落:  
西高東低の雨富、木立に到り一面湿雪が  
積る。7時出発 雪の山頂(4000m)で32.8L/m  
の雪の谷にカール(1988年4月3日2時30分)  
にてエリテン2-3種をみた。これはナキウサギの  
生むる地と見て "dwarf rhododendron"  
が有る程度の Open ground にて見えた  
アザミ、ネズミモ、コロコロモウシ等。天狗は量で  
Juniper 1林をすぎ、3400m余の谷で亜高山  
のP段落一帯はナキウサギが多。Cave P段落  
が小内、Cave でオオヒツジ草類林となり  
カバ、シヤクナゲ、カエデ等モミジが1林となり  
シヤクナゲは80cm位の大木も混る。  
3時半に Thale Pali

alp のトゲウツヨ(赤富士等)メギの枝葉高さ  
30 cm 17 ピリ溝木中に 11 枝 シヤシナツ  
(Rhododendron 2~3m) の灌木林に 750 ヶ所

Oct 8 (14) alp の X 特徴の済本地 122 P. siebermannii 3.  
Thale pati S. nigrescens 2 32.  
3450m 西向斜面 Rhododendron moss  
forest 120% 2. 東向斜面 3500m  
Juniperus moss forest 12:1910. セン  
ヌイ 100m 左右 100% 用 7+ 910m 左右前半山  
半腰 12 種 O. roylei 植生. 7+はその半  
alp 9 X 特徴 済本地 土塊 苗條 20-30cm  
3450m 黒雲 30cm  
3450m Rhododendron moss forest. 9 土  
特徴 7m 3446m AVA 4cm  
Juniperus forest 2445 F/B 5cm  
(12m)  
1 日中量 4kg 4kg

深水，插口，古往今来山林上山牛耕羊羔  
而向斜田壳绵延数里森林(牧场地)  
(thicket) 12-25 亩，人家零耕地周边山林  
七、八

Oct 11 (±) 人家處耕地周邊  $Mus cervicolar$  5 (1/1 < t < 11  
*Khurmanan* 摘). *S. nigricans* 3, (人家在整治中, by  
 2" *S. nigricans* 1 (大手筆 4 大).  
 莖類及草本植物 2 種 (次生林) n = 5. *S. nigricans* 8.  
*R. rattus* (腹白) 1 (半壁).  
 Most of the areas covered by low herbs and  
 litter is very scarce. Some parts of grounds  
 (base of trees) are covered by mosses.  
 Relatively thick (4-5 cm) litter and moss layers  
 are localized only at the bases of trees.  
 青綠苔草 (樹底) n = 10 (2), 人家處耕地 (green  
 vegetable) 周邊 n = 8 (2) set

Oct 12 (D) 青脚金葉蛾跡林(佐賀地) 1♂ R. flav. 2.  
Khrumman 人気鬼地周辺 1♂ *cirricolor* 2♂ (中  
1♂ <十, 捨), 5. sp. 1 (S. candalus ♀)  
↓  
Pati Bhanjan セヤ大型, 長尾) 5. *nigrescens* 1 ♂  
7時出没 晴天の屋根下や Gul Bhanjan  
で見合 木の下に毛松, 豊耕地毛下,  
3時半 Pati, Bhanjan と連れて虫の捕集  
毛(草か)の裏山 Treking  
Pati Bhanjan 2♂は人気鬼, 莖園周辺  
15 12 set. 112 2段, 豊耕地毛下の裏  
毛合

Oct. 13 (A) 7時出発カトマンズへ 途中、5時に降車してから  
Pali Bhanjan 11時過ぎ Mulkhelanへ着、昼食、2時半。  
↓ Sundarijar, 2��半 Pempa on  
Kathmandu 4時半 サンダリヤー 4時半 Kathmandu  
~. Pali Bhanjan ~ 10 R. ratius (ヘビ目)  
(subad) 12時半降車 13時半破天井。  
7時半着 HIMALAYA Bhawar 着

地図東方飯店ご中の料理をたっぷり。外で2点は雨がまぐらで乾いた風じで5点。夕方仕事のため宿中ネオニカつき。人々はきれいで衣服を着て結婚式り出し、寺じ火祭りを行なう。

Oct. 14(F) 1日休養、標本整理

Oct 15(木) 買物、宝原山事務所へ行き、報告書への差稿者提出、標本持出のcertificate申請とお預け料(木澤厚氏)。

Oct 16(金) Gobarna の森白樺林でヒツツツ。焼肉の昼食。帰りに宝原山事務所へやり、申請書を大河原夫人へ手渡す。

Oct 17(土) 買物

Oct. 18(日) 8時出発ミハヌル Hitura r. Hitaura Kathmandu  
↓ water mill 9時50分 Bhainee 12km  
Bhainee (660m)

Oct. 19(月) water mill 9時50分 R. <sup>ridge</sup> Bhainee 1. 道路2km  
Bhainee 11時半水灌木地 2 Suncus murinus 3.  
東方への支流沿川道路不整、灌木地 5.  
河畔 brush 12 set

Oct 20(火) 道路沿い灌木地 2 Mus. varicolor 1,  
Bhainee 河畔灌木地 2 Mus. 1. Suncus 3.  
1日中白蟻、蚊、蝶、蜂、螢虫等  
河畔岩、灌木地 10 set

Oct 21(水) 河畔水灌木地 2 Mus. 1. Suncus 2  
Bhainee ↓ 8時ジーフ 2 Adhabar 1968年1月に焼野  
レモヤツ。ジヤングル林縁灌木地 27 set  
Adhabar セット。蝶採集。晴 32°C

LUCKY

Oct 22(木) 林縁灌木地 2 Suncus 1. Mus. 1.  
Adhabar *Punambulus pennanti* 1 犬耳 *Punambulus*  
3. 12m 8am 7cm  
ジヤングル内には bamboo rat の穴と巣ナット  
ものか 4 mole hill 78cm 土が多  
(空巣)

晴  
ジヤングル内 (camp E 西 3km) n 20(2).

Camp E 森林灌木地 3 (2. 12m 用木) 2 2/2  
セト bamboo rat 国上 3 小子 + 2 2/2

Oct 23(金) ジヤングル 13 km 2 Mus. 1. Suncus sp (+2) 1.  
林木害虫 Suncus murinus 1. 12 1.  
ジヤングル内 40 set, bamboo rat 17  
トスハヤシ 2/2. 林木害虫 2/2

Oct 24(土) ジヤングル内 Mus. 6. Suncus sp (+2) 2  
(中 13種 + 小豆、豆苗等 4種)

ジーフモヤヒ Bingam 見物。  
ジヤングル内は乾燥で大量の落葉から土壌  
26.5cm 地上 10 litter 以上となりし。標本

Oct 25(日) ジヤングル内 2 Mus. 1. Suncus sp 1.  
Adhabar Mus. 3 捕集  
↓ 9時 9バスル 2 カトマニ 7 時 8時 10 分 か 12 分  
Kathmandu *Millardia meltaea*

Oct 26 豆付高 Entomology Section (Khumaltar)  
で標本持出の certificate を 2 つ、荷物一箱  
アカンで送る。

Oct 30 Oct 31 AM. 8 時 Kathmandu 空 R.N.A. n 2 Bangkok  
Kathmandu Bangkok は大渋水で往復車 40 分。  
↓ Bangkok First Hotel n 10.

Nov 1 Bangkok A.I. n 2 東京へ羽田便 10:40 着遅れ  
↓ 東京

LUCKY BORN (2005)

No.

No. 2

↓  
不運

羽田東急ホテルに入ったのは12時すぎ。

LUCKY

LUCKY B&W (NEX)

No.

1967 Shtil'mark, F. R.

A study of the population dynamics and mobility of the Chipmunk (*E. sibiricus* L.) by means of long-term observations on marked animals. K. V. Arnoldi (ed)  
"Ecology of mammals and birds" pp 39-49  
1963

On the ecology of the siberian chipmunk (*E. sibiricus* L.) in the stonepine forests of western Sayan.  
Zool. zhur. 42(1): 92-101

1966 Kiret Kirchinskii, A. A. Running role

Biology of *Alticola (Archigomys) macrostis* Radde in the Kolyma Highlands. Bull. Moscow Soc. Nat. Biol. Sct. LXXXI(1): 47-50

Dr. Andrzej W. Ruprecht. (Mamm. Res. Inst.)

Taxonomy Bats shrews (mandible measurements)

Ecology

Dr. Tadeusz Buchalczyk (Mamm. Res. Inst.)  
Daily Rhythm of rodents, census method.

Dr. Zdzislaw Pucek (Mamm. Res. Inst.)  
(Dr. Michałina Pucek - Water content of Brain  
shrews - morphology, ecology)

Dr. Barbara Rzebić-Kowalska  
Fossil insectivora

Dr. Krystyna Adamczewska-Andrzejewska  
(Inst. Ecol.)

和田一雄  
31.10-11V 和田 一 一 カンジ, ニューヨーク  
マダガスカルの生植物 1926年5月-1927年  
3月-5月の予定。

## 田舎本拠地

① 医科部 (Department of Medical Plant, Botanical Survey Section) にて  
② 外務省

11.10-11V 外事組合会議室 E03+2+2

Prof Dr. D. R. Upadhyay.  
Prof Warayan Khattra  
Prof Yugal Krishna Malla  
Zoology Block  
Tribhuvan Univ.  
Kirtipur, Kathmandu

古賀利博 1929-4月迄

31.10-11V 大使館 03-444-  
7303-8

園田 (立輪熊堂) 281-3216 (東京 214-0451)  
新東京ビル 18階室55号  
(新千両)

Dr. Jochen Martens Institute für Allgemeine Zoologie  
der Johannes Gutenberg - univ.

西中 代用料 = 964  
964  
Himalaya Bhawan Tel. 14206. P.O.Box 509, Kathmandu  
Singha Darbar 豊臣. Bhobar Maher etc. o Baneshwar  
面積 70m<sup>2</sup> 3室 15尺. 11尺.  
空屋 750Rs/A. Tel. 60Rs/A. 実費 20Rs/A 水道 15Rs/A  
計 835Rs/A (R=30%) (最高) (最高)

Pasport no. E 1642006

LUCKY

July 26 '24

幕金具  
大口の刃  
包丁 50

会社.

マスコット  
朝日→HTB

ロ透析

出版社

角字

電通

建設会社

道路一松林

29.10 8月7日 A.I 12:45

パンダ 309 18:15

8月 RA-402 : 13:00

14:40

8月6月 全 50 8:40  
10:10

神谷(李子)  
044-811-8656

LUCKY B.S.H. (280)

	1/10	12Rs	700-800 Rs
マット +1ロードルーム	8	950-1500	
寝袋	6	450-600	
Nylon	5	350-400	
Air mat	4	125	
Sacks jacket	5	600-650(L)	

Kushio Maeda  
Laboratoire de Zoologie  
Muséum National d'Histoire  
Naturelle, 55, Rue de  
Buffon, 75005  
Paris,

北大農芸科

室内中型一，太田義久，和答雄 七戸長生，**挑野依次郎**  
新谷 高樹，谷口信一，小間隆祺，川瀬清，柴革良悦  
大金

北海道立竹千代場 穂平区中央島

石田昭夫，鶴井利信，鈴庭鉄之，尾崎豈志，大屋英延。

高山正樹，伊藤和雄，河村謙，新谷康二，柴田尚志

柴田端，小泉進，西野一秀，橋本道

林試道支場 林業事務所見習い止

前田滿，五十嵐立吉，桑畑勤，柴田善泰，鷲鳥博一郎  
松浦亮

革革洋 060 北辰北12面6

有田隆一

060 中央区大通西5 山王内雙革KK.

鬼澤禮次，奥山四郎

札幌市中央区大通12丁目 北海道獵友会 斎藤泰雄

(Mr. DHANA BAHADUR BASNET

(P. D.O.)

District Panchayat Office

Rasuwa, Dunche

Bagnati Zone

Nepal

ヒマラヤ研究会

Mar. 16 (2) 1974

植物園

辻井：東京での会合の説明

主なテーマ

「ペーパーの環境利用における生物学的基礎調査」  
小テーマ候補会の企画

地質南洋のヒマラヤシンドウム研究（完成）在田  
カトマンズにて研究会開設問題

宿舎問題、東北農試 資糧 聖母院

降11-12月、12-1月にかけてのL.Y.の情報

シエラネバダ 20 Rs 1人食事（登山）

15 Rs " trekking (長期) (4ヶ月)

Kitchen 15 Re "

porter 15 1人半日

" 10 1人半日 長期

(シエラネバダ 360 Rs " 1月

Kitchen 12-15 (1日) "

陽光

キャラバン中 1人 1日 10 Rs

= 71-4 25-30 Rs

カトマンズ

1日 1人 20 Rs 自炊・外食 各々

1 dollar : 11.7 Rs

300 yen

部屋代 A 100 Rs 2室2床 200 Rs 8日 1600 Rs

过井 3月中に帶状高木

4月6日

隊員 8名 TR地 21本 2名 150本 150本 1名 Sherpa 1名  
Kitchen boy 1 Porter 5名 かしこの8名

Sherpa 2名 150本 183,600 19 183,600

Kitchen boy 5名 162,000 16.2

Porter 18名 150本 810,000 64

合計

1,155,600 93.3%

都市滞在費

シント(10日) 30IRX10×8人×50円 = 120,000

カラマンス(30日) 20RX30日×10% ×30 = 18,000

堅田食費

Kitchen boy 1名 210日分 = 36,000

合計 336,000

食費

キャラバン中

10RX30日×3月×10% ×30 = 270,000

通関輸送費

100,000

航空運賃

260,000 × 9% =

234,000

合計

420,600

輸送費

50,000

支運費 27900 × 9% = 251,100 )  
+ 450,000 ) 701,100

船荷費 731-150000, 223780000 + 540000, 5340000

300,000

食糧費

5,000

医薬費

20,000

細工費

40,000

電気料費

80,000

雜費

100,000

内総

1,341,100

合計

5,542,750

## 手算改訂

## 外貨

支運費 1,360,000  
人件費 1,200,000  
都市滞在費 340,000  
食費 300,000  
通関輸送費 320,000  
小計 3,520,000

## 内貨

輸送費 336,000  
交通費 1,680,000  
装備費 500,000  
食糧費 50,000  
医薬費 50,000  
梱包費 40,000  
査証費 100,000  
保険費 160,000  
事務経費 100,000  
小計 3,016,000

総計 6,536,000

車掌一カトマニス 1角 498.30 ル

147,500 ル

498ル4% up. 2の倍を割 % up

アラーナ 17ル 総額 21ル

公益神助金 170万 北海道 600,000  
札幌市 300,000  
大蔵省 1250,000  
一般寄付金 200万 会社法人 2,100,000  
現物寄付 200,000  
階層員食 1392500

Sherpa 2名 17ル×30日×3月×2名×30日 = 91,800  
Kitchen 2名 15ル×30日×3月×2名×30日 = 81,000  
Porter 15名 15ル×40日×15名×30日 = 270,000  
442,800  
450,000 )

## 都市滞在費

部屋代 2部屋 200ル×30日×30日 = 18,000  
アパート 20ル×30日×2箇所×10名×30日 = 180,000  
198,000  
200,000 )

## 合計 キヤハシ中

10ル×60日×12名×30日 = 216,000  
220,000 )

## 通関輸送費

320,000 )

航空運賃 160,000×8 = 1280,000  
( 120,000×8 )  
車両一トマニス 960,000  
50,000 )

## 外貨

( 航空運賃 サイトルの場合 )

輸送費	計	2520,000
支運費		2200,000
人件費	336,000	4620,000
都市滞在費	1680,000	13620,000
装備費	160,000	
食糧費	40,000	
医薬費	100,000	
梱包費	100,000	
査証費	160,000	
保険費	200,000	
事務経費	2776,000	2776,000
小計	2456,000	

## 内貨

( 航空運賃ナシの場合 )

支運費	計	529,6000
人件費		14656,000

行動予定

6536000

公費補助金

北海道 600,000  
札幌市 300,000  
大空 1100,000

一般寄付金 2736000

高尾賃貸金

1800,000

8月1日 カトマンズ着

) カトマンズ滞在、各種準備、食把内探集

8月8日 Kathmandu - Godavari (1450m)

) 10日

18日 Godavari - Kathmandu

20日 Kathmandu - Kuinibisona (1890m)

) 5日

25 Kuinibisona - Kathmandu

) 食把内探集

9月1日 Kathmandu - Trisuli - Betrawate (970m)

) 3日

4日 Betrawate - Bonuwa (910m) - Ramche (1670m)

) 3日

7日 Ramche - Bokajunda (2000m)

) 5日

8日 Dunche - Shingombu (3200m)

) 5日

18日 Shingombu - Gosainkund (4300m)

) 3日

21日 Gosainkund - ハット井付

) 3日

27日 Tale Pati - Kharumsan (2500m)

) 5日

10月2日 Kharumsan - Patibangjan (1820m)

) 3日

3日 Patibangjan - Kathmandu

) 7日

6日 Kathmandu - Adhabar (300m)

) 5日

11日 Adhabar - Siwalik (+27 本)

LUCKY 3日

148 Siwalik → 山

150

170 J.F. — Kathmandu

LUCKY

## 捕集用具

rat trap (metal)	50
mouse traps (museum special)	30
" (sherman)	30
mole trap	2
weasel trap	2
seed of squash	500g
oatmeal	500g
peanut butter	2 bottle
paper tape	20
string tape	10
gloves	5
brush (> 7")	1
mist net	3

標本籠 (標本用具)  
label

11. 400	
中 200	
大 50	
八 43 大 2	
小 2	
八 41 200g	
モカシ 30cm	
2m	
t°=t°x 大 1	
小 2	
spring balance	1
stapler	1
staple	2 box
preservative (borax)	500g
plastic bottle	1
formalin	500cc
chloroform	500cc
glass tube	11. 100
desiccant (silicized)	500g

LUCKY B.S.W. (200)

envelope	小50
	大50
polyethylene bag	大100
	小100
	特大50
針 ナイフ	1
斧	1
insect repellent	1

Camp A	4
sleeping bag	1
air mat	1
折たたみ傘	1
Head lamp	1

衣類の個数	
アンダーシャツ	4
パンツ	4
長袖Tシャツ(薄2厚1)	3
Tシャツ	1
ジャンパー	1
長ズボン	2
ラッシュ	3
雨ガッパ	1
ゴム長靴	1
冬用靴	1
靴下	5

その他	
カミソリセット	1
ハサギ	1
Tissue paper	2

## 最終予算

④ 飛行室運賃 Air India  $248 \times 8 = 1921.10$  192

$$\begin{aligned} \text{荷物} 10\text{人} & 50\text{kg} \times 1\text{人} 30\text{kg} \times 1\text{人} = 120\text{kg} \\ 1\text{人} 20\text{kg} + 10\text{kg} & = 30\text{kg} \text{ free} \\ 10\text{人} \text{超過} & (10\text{kg} - 30\text{kg}) \times 1\text{人} = 100\text{kg} \\ \text{費用} (7\text{千} \times 2\text{千} \times 2\text{千} \times 2\text{千} - 2\text{千} \times 2\text{千}) & 100\text{kg} / 200\text{kg} \end{aligned}$$

内  
外 運送料金 1萬  $200\text{kg} \times 2000\text{円} = 400,000$  40

内  
外  $\frac{1}{2}$  費用共同費用(1千)  $- 2\text{千} \times 2\text{千} = 2\text{千}$  40

外 (部 Sherpa  $30\text{kg} \times 3\text{人} \times 25\text{円} \times 2^{\text{人}} = 76,500$  89

外 (部 Kitchen  $15\text{kg} \times 30 \times 3 \times 25 \times 1 = 33,750$  4

外 (部 Porter  $15\text{kg} \times 10 \times 40 \times 25 \text{円} = 150,000$  15

外 (部 Sherpa  $20\text{kg} \times 30\text{kg} \times 3\text{人} \times 25\text{円} \times 2 = 96,000$  89

外 (部 Kitchen  $15 \times 20 \times 3 \times 25 \times 1 = 33,750$  4

外 (部 Porter  $15 \times 40 \times 25 \times 6^{\text{人}} = 90,000$  9

外 (部 都市滞在費  $11\text{千} \times 2^{\text{人}} \times 20\text{円} \times 25\text{円} \times 10^{\text{人}} = 125,000$  15

外 (部  $\frac{1}{2}$  会費(4千3人+4)  $15\text{kg} \times 5\text{人} \times 25\text{円} \times 4\text{人} \times 25\text{円} = 25,000$  2

外 (部 車4千-2-5X  $15\text{kg} \times 5\text{人} \times 25\text{円} \times 4\text{人} \times 25\text{円} = 25,000$  5

内 (内 航空輸送費 10 10

内 (内 検査費 10 10

内 (内 保険費 16 16

内 (内 朝食費 (1日片道) 16 16

内 (内 離合 (1日) 20 20

内 (内 離合 (1日) 10 10

内 (内 通園費 10 10

内 (内 八百27 10000円  $\times 8\% = 40,000$  89

外 (外 480万円  $\downarrow$  100万円  $204万円$  459.25

外 (外 180  $480万円 - 204万円 = 276万円$  460.00

外 (外  $276万円 - 235万円 = 41万円$  460.00 - 235 = 225万円

外 (外  $41万円 - 10人支拂春木10万円 = 31万円$  460 - 235 = 225

外 (外  $31万円 - 30万円 = 1万円$  41 - 30 = 11

外 (外  $1万円 + 15万円 = 16万円$  11 + 15 = 26

外 (外 475万円 475

LUCKY

河原輝彦 1975 リターの分解能率と II 2種類の落葉混合化  
分解速度と pH の影響 日本農芸試験 25(2): 91-96

By Ingrid Weigel

Mammals (Rodents & Insectivora) of Nepal

*Talpa micrura* ~3000 m

*Sorex cylindricauda*. NE Nepal. 3700 - 4500 m

*Sorexus myreecens*

*S. canadatus*

*S. leucops*

*S. baileyi* (= *S. gruberi*)

*Suncus murinus*

*S. etruscus*

*Crocidura borealis* Kaschmir, Ladakh

*C. attenuata* Assam, Bhutan, Sikkim, Kumaon -  
Chimarragale platycephala

*Nectogale elegans* Sikkim, Bhutan

*Tupaia glis* Darjeeling, Bhutan, Duars

*Petaurus elegans* Assam, Sikkim, Nepal

*P. magnificus* 2000 - 3700 m

*P. pelanista*

*Belomys pearsoni*

*Hylopetes alboniger*

*Callosciurus pygerythrus*

*C. erythrurus*

*Tamias macrourus*

*Dremomys lokriah*

*Funambulus pennanti*

*Ratufa bicolor*

*Marmota bobak*

*Hystrix leucura*

*Acanthion hispidsoni*

*Cannomys badius*

*Vandeleuria seracea*

*Spodomys jarkha*

*Rattus macrourus*

*R. rattus*

*R. nitidus*

1-8. Nishizumae, Toyama, Kita, Ryō, 603-8148 Japan  
THE ECOLOGICAL SOCIETY OF JAPAN

TEL & FAX 057-384-0250  
〒603-8148 京都市北区小山鹿苑町1-8

## 日本生態學會

Rattus rattoides  
R. norvegicus  
R. norvegicus  
R. norvegicus  
R. rhabditis  
R. flavigaster  
Mus musculus  
M. cervicolor  
M. bodinii  
M. platycephalus  
Golunda elliptica  
Bandicota bengalensis  
B. indica  
Nesokia indica  
Tatera indica  
Alticola stoliczkanus  
Pitymys schimensis

金庫番号: 000003 1部

回路水 缓

小樽市北海岸町176-17

047-0264

附錄

- 辻井 達一 北大農學部付屬植物園·森林植物  
阿部 永 北大農學部應用動物學教室·哺乳類  
高木 貞夫 北大農學部昆蟲學教室·昆蟲  
神谷 晴夫 北大獸醫學部寄生虫學教室·寄生虫  
中須賀 崇雄 北大農學部林學科·森林生態  
樋口 弘道 白鷗短期大學·昆蟲·蝶  
春木 雅寛 北大農學部林學科·森林植物  
古後 利道 字真家